

平成 29 年度「CIM チャレンジ研修 -CIM Soluthon®- 入門コース」 受講者募集

● 研修概要：

CIM の活用において必要なツールである 3 次元 CAD ソフトの操作演習とともに、3 次元 CAD ソフトを活用した課題演習を実施します。特に、課題演習では、日常業務、また現場を想定した課題に対し、3 次元 CAD ソフトを活用し解決する（チャレンジする）演習を平成 28 年度に引き続き実施します。

本研修を通じて、3 次元 CAD ソフトの代表的な操作や機能を理解するとともに、日常業務等の様々な場面において、3 次元 CAD ソフトをエンジニア活動の一環として高度に使いこなせる人材育成を目指しています。

● 日 程：平成 29 年 8 月 8 日（火）～8 月 10 日（木）

● 会 場：一般財団法人全国建設研修センター 〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

● 対象者：設計コンサルタント会社、建設会社、測量地質会社、発注機関等に所属する土木技術者

● 受講コース、定員及び受講料：

演習内容、使用ソフト別に下記 A～C の 3 コースがあります。昨年度の演習内容と今回の演習課題を紹介する動画を募集案内のホームページ (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/index.html>) に用意しています。紹介動画をダウンロードして各コースの演習内容をご確認いただき、お申し込みください。

コース名	定員	講師を担当する会社	使用ソフト	受講料
A：道路計画： 立体交差設計 (ボックスカルバート)	10 名	(株) フォーラムエイト	・ Allplan ・ UC-win/Road ・ UC-1 Box カルバートの設計 ・ 3D 配筋	47,000 円 (税込み)
B：道路計画： ルート選定	10 名	川田テクノシステム (株)	・ V-nasClair ・ V-nasClair Kit シリーズ	58,000 円 (税込み)
C：道路計画： ルート選定	10 名	応用技術 (株)	・ Autodesk InfraWorks ・ AutoCAD Civil3D	74,000 円 (税込み)

※教材費、ソフト使用料等の研修費用の全てを含みます。

交通・宿泊費、食事代は受講者の負担をお願いします。なお、一般財団法人全国建設研修センターには宿泊施設があります。受講決定者に対し詳細をご案内し別途ご希望をお聞きする予定です。

※JACIC の賛助会員は受講料を一律 20,000 円割引きます。

※受講料の入金方法に関しては、受講決定者に別途ご連絡いたします。

● CPD：受講者には、以下の CPD ポイントを証明します。

・土木学会 CPD ポイント：18.2 ポイント（申請中）

・測量協会 CPD ポイント：18 ポイント（申請中）

● 修了証：全過程を受講された方には修了証を発行します。

● 申込方法：

専用の申込みフォームをホームページで用意していますので、第 1 希望から最大第 3 希望を選択しお申し込み下さい。また、申込みフォームにおいて、土木技術業務の経験年数、2 次元・3 次元 CAD ソフトの操作経験等のアンケートがありますので、ご協力ください。

申込みフォーム：http://www.jacic.or.jp/counter/count_CIM_Challenge_nyumon.html

なお、応募された方の希望順位と申込み順番を考慮し、受講コースを決定させていただきます。定員超過の場合は、申込み順を考慮のうえ決定しますので予めご了承ください。

● 申込締切：平成 29 年 7 月 7 日（金）17 時

受講決定者への連絡は、7 月 14 日（金）を予定しています。

● お問い合わせ：一般財団法人日本建設情報総合センター

研究開発部 徳重（電子メール：cimsoluthon2017@jacic.or.jp）

● 主催：一般財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）

● 協力：一般社団法人 Building SMART Japan

● 研修プログラム（予定）

	時間割	研修科目	研修内容
1 日目	9:30~9:40	開講式、オリエンテーション	3次元CADソフトの基本操作、モデリングに関する講義、演習を行う。
	9:40~12:00	講義、演習（基本操作等）	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~15:00	講義、演習（基本操作等）	
	15:00~15:20	休憩	
	15:20~17:00	講義、演習（基本操作等）	
2 日目	9:30~12:00	講義、演習（モデリング等）	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~15:00	講義、演習（モデリング等）	
	15:00~15:20	休憩	
	15:20~17:00	講義、演習（モデリング等）	
3 日目	9:30~12:00	課題演習	1, 2日目で研修したソフトを活用し、日常業務または現場を想定した課題に対する解決演習を行う。
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~15:00	課題演習	
	15:00~15:20	休憩	
	15:20~16:50	演習結果発表、意見交換	
	16:50~17:00	閉講式、アンケート記入	

● 受講コースの詳細

コース名	使用ソフト	課題の内容
A：道路計画：立体交差設計（ボックスカルバート）	<ul style="list-style-type: none"> ・ Allplan ・ UC-win/Road ・ UC-1 Box カルバートの設計 ・ 3D 配筋 	<ul style="list-style-type: none"> ● 立体交差部におけるボックスカルバートの断面形状及び最適縦断線形について検討します。 ● 立体交差化による周辺道路等の取り合いについて検討します。 ● VRによる交通・運転シミュレーションを行い視認性等の確認を行い、交通標識設置について検討します。
B：道路計画：ルート選定	<ul style="list-style-type: none"> ・ V-nasClair ・ V-nasClair Kit シリーズ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 与えられた地形図上に道路ルートについて制約条件※を考慮しながら3案程度計画し、土工、橋梁、トンネル区間を決定した後、工費比較等による最適ルート案を検討します。
C：道路計画：ルート選定	<ul style="list-style-type: none"> ・ Autodesk InfraWorks ・ AutoCAD Civil3D 	<p>※制約条件 共通：コントロールポイント（公共施設、文化財等）を回避したルート選定を実施。 Bコース：コントロールポイント（軟弱地盤地域）の追加に伴う盛土部の安定性と沈下量の概略検討を実施しルートを変更。 Cコース：コントロールポイント（軟弱地盤地域）の追加に伴い当該地域を橋梁に変更。</p>